

## 2015年第3四半期 連結決算概要 (IFRS)

中外製薬株式会社  
執行役員 財務経理部長  
板垣 利明

2015.10.22



## 将来見通し

本プレゼンテーションには、中外製薬の事業及び展望に関する将来見通しが含まれていますが、いずれも、既存の情報や様々な動向についての中外製薬による現時点での分析を反映しています。

実際の業績は、事業に及ぼすリスクや不確定な事柄により現在の見通しと異なることもあります。

注: 本資料の数値は億円未満を四捨五入して表示  
増減、%は億円単位で表示された数字で計算

## 2015年第3四半期 連結決算概要



### ■ 売上収益 3,678億円(前年同期比 +344億円,+10.3%)

- 国内製商品(タミフルを除く):主力品や新製品の順調な成長により増加  
(同 +212億円,+8.3%)
- 海外製商品:円安及び数量増によるアクテムラ輸出の増加(同 +174億円,+32.4%)
- ロイヤルティ及びその他の営業収入:前年のマイルストーン収入等計上の影響  
(同 ▲38億円,▲20.8%)

### ■ 原価・経費(Coreベース)

- 売上原価:円安を主要因とし製商品原価率が悪化(同+0.6ポイント:49.7%→50.3%)
- 経費:研究開発費を中心に経費全体で増加(同+29億円,+2.5%)

### ■ 損益

- IFRS実績:

営業利益	671億円(同 +80億円,+13.5%)
四半期利益	486億円(同 +80億円,+19.7%)
- Core実績:

営業利益	703億円(同 +102億円,+17.0%)
EPS	91.01円(同 +17.16円,+23.2%)

2015年第3四半期 連結決算概要

すべての革新は患者さんのために



## IFRS実績及びCore実績 1-9月実績

【億円】	IFRS実績	Non-Core調整		Core実績
	2015年 1-9月	無形資産・ 合併会計	その他の 除外事項	2015年 1-9月
売上収益	3,678			3,678
製商品売上高	3,533			3,533
ロイヤルティ及び その他の営業収入	145			145
売上原価	▲ 1,787	+10		▲ 1,777
売上総利益	1,890	+10		1,901
経費計	▲ 1,220	+20	+2	▲ 1,198
販売費	▲ 521	+1		▲ 520
研究開発費	▲ 607	+19		▲ 588
一般管理費等	▲ 91		+2	▲ 89
営業利益	671	+30	+2	703
金融費用	▲ 1			▲ 1
その他の金融収入(支出)	4			4
税引前四半期利益	674	+30	+2	706
法人所得税	▲ 188	▲ 11	▲ 1	▲ 200
四半期利益	486	+20	+1	507
当社の株主持分	476	+20	+1	498
非支配持分	9			9

### Non-Core 調整

#### 1. 無形資産・合併会計

無形資産の償却費 : +12億円  
 無形資産の減損損失 : +19億円  
 合併会計 : 該当なし

#### 2. その他の除外事項

環境対策費用 : +2億円

### Core四半期利益の帰属

当社の株主持分 498 億円 ①

### 希薄化効果後

加重平均普通株式数 547 百万株 ②

Core EPS 91.01 円 ①/②

前年同期比 Core

2015年第3四半期 連結決算概要

すべての革新は患者さんのために



# 損益の概要 1-9月実績

【億円】	2014年1-9月		2015年1-9月		増減	
	対売上収益		対売上収益			
売上収益	3,334		3,678		+344	+10.3%
製商品売上高	3,151		3,533		+382	+12.1%
タミフルを除く	3,080		3,465		+385	+12.5%
国内	2,542		2,754		+212	+8.3%
ロシュ向け輸出	395		563		+168	+42.5%
その他海外	143		147		+4	+2.8%
タミフル	72		67		▲5	▲6.9%
通常	70		67		▲3	▲4.3%
行政備蓄等	2		0		▲2	▲100.0%
ロイヤルティ及び その他の営業収入	183		145		▲38	▲20.8%
売上原価	▲ 1,565	46.9%	▲ 1,777	48.3%	▲212	+13.5%
売上総利益	1,769	53.1%	1,901	51.7%	+132	+7.5%
経費計	▲ 1,169	35.1%	▲ 1,198	32.6%	▲29	+2.5%
営業利益	601	18.0%	703	19.1%	+102	+17.0%
金融費用	▲ 0		▲ 1		▲1	-
その他の金融収入(支出)	3		4		+1	+33.3%
法人所得税	▲ 192		▲ 200		▲8	+4.2%
四半期利益	412	12.4%	507	13.8%	+95	+23.1%
EPS (円)	73.85		91.01		+17.16	+23.2%

## 【主な増減】

ロイヤルティ及びその他の営業収入  
▲38億円  
マイルストーン収入の減少等

その他の金融収入(支出) +1億円  
為替差損益 ▲9億円  
デリバティブ(為替予約)損益 +11億円

## 製商品原価率

2014年1-9月	2015年1-9月
49.7%	50.3%

## 期中市場平均レート

	2014年 1-9月	2015年 1-9月
1CHF	114.59円	126.82円
1EUR	139.58円	134.83円
1USD	102.96円	120.89円
1SGD	81.87円	88.69円

前年同期比

2015年第3四半期 連結決算概要

すべての革新は患者さんのために

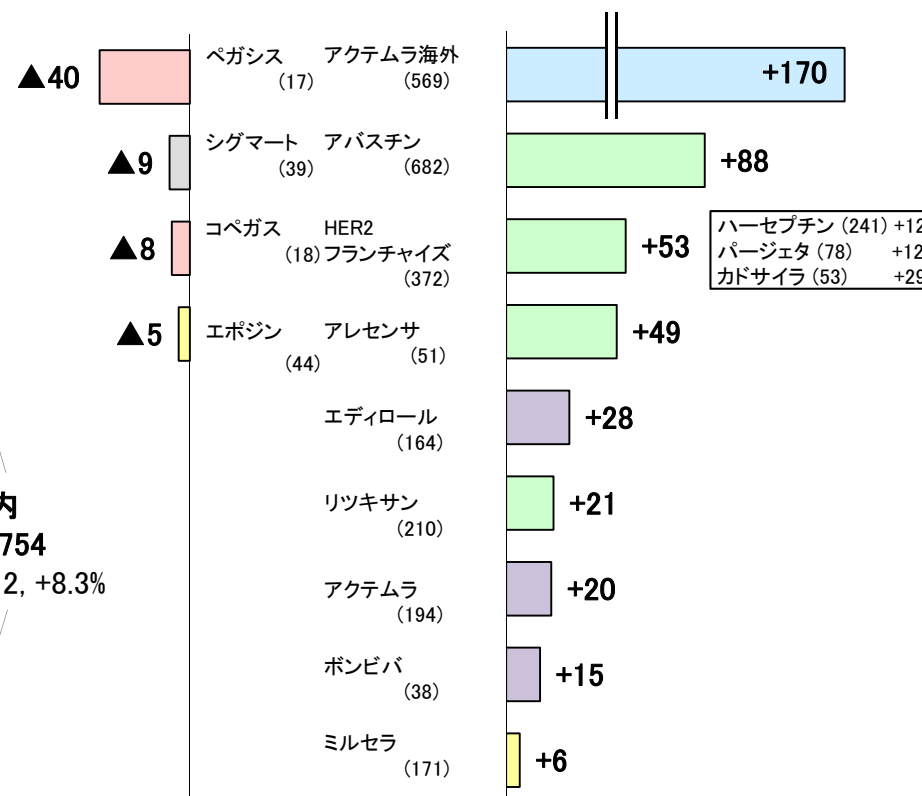
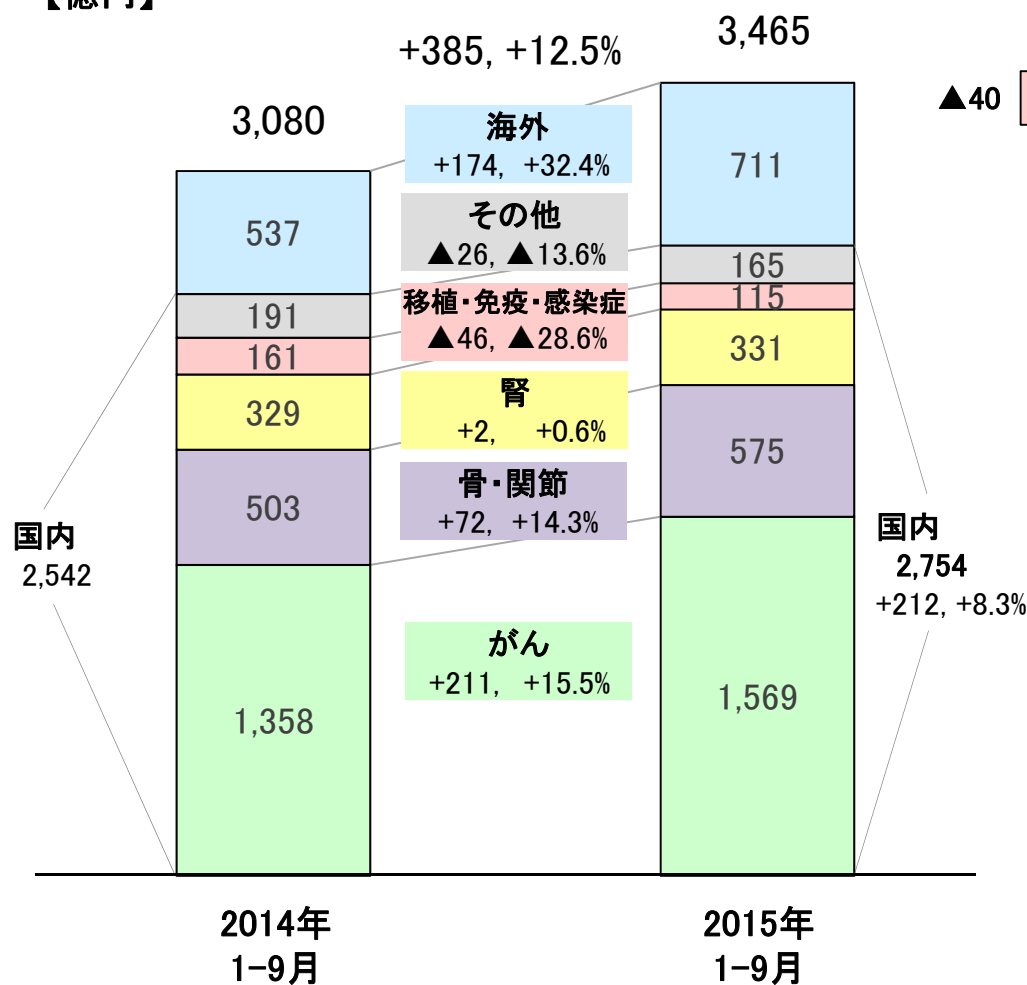


# 製商品売上高(タミフルを除く)の増減内訳 1-9月実績

領域別売上高の比較

主な製商品売上高の増減

【億円】



( )内は2015年実績

## 2015年第3四半期 連結決算概要

すべての革新は患者さんのために



Roche ロシュ グループ

## タミフルの売上状況

【億円】		決算期売上														予想		シーズン 売上	定点観測数 (百万人)
		2009年12月期		2010年12月期		2011年12月期		2012年12月期		2013年12月期		2014年12月期		2015年12月期					
		1-6月	7-12月	1-6月	7-12月	1-6月	7-12月	1-6月	7-12月	1-6月	7-12月	1-6月	7-12月	1-9月	10-12月				
通常	2008-09	110															167	1.27	
	2009-10		252	14													266	2.02	
	2010-11				2	41											43	1.26	
	2011-12						13	78									91	1.63	
	2012-13								24	82							106	1.11	
	2013-14										19	70					90	1.44	
	2014-15												58	67			126	1.39	
	2015-16														7		-	-	
通常		362 (+291)		16 (▲346)		54 (+38)		102 (+48)		101 (▲1)		129 (+28)		74 (▲55)					

行政備蓄等	2008-09	144															155
	2009-10		256	106													362
	2010-11				59	5											64
	2011-12						28	4									32
	2012-13								15	8							23
	2013-14										1	1					2
	2014-15												1	0			1
	2015-16														-		-
行政備蓄等		400 (+387)		166 (▲234)		33 (▲133)		19 (▲14)		9 (▲10)		2 (▲7)		0 (▲2)			

合計		254	508	120	61	46	41	81	39	90	20	71	59	67	7
		762 (+678)		182 (▲580)		87 (▲95)		120 (+33)		110 (▲10)		130 (+20)		74 (▲56)	

( )内は前期比

- 国立感染症研究所「感染症発生動向調査」 10月下旬(44週)から4月中旬(16週、2009-10シーズンは2009年7月初旬から2010年3月中旬)の合計患者数。

前年同期比 Core

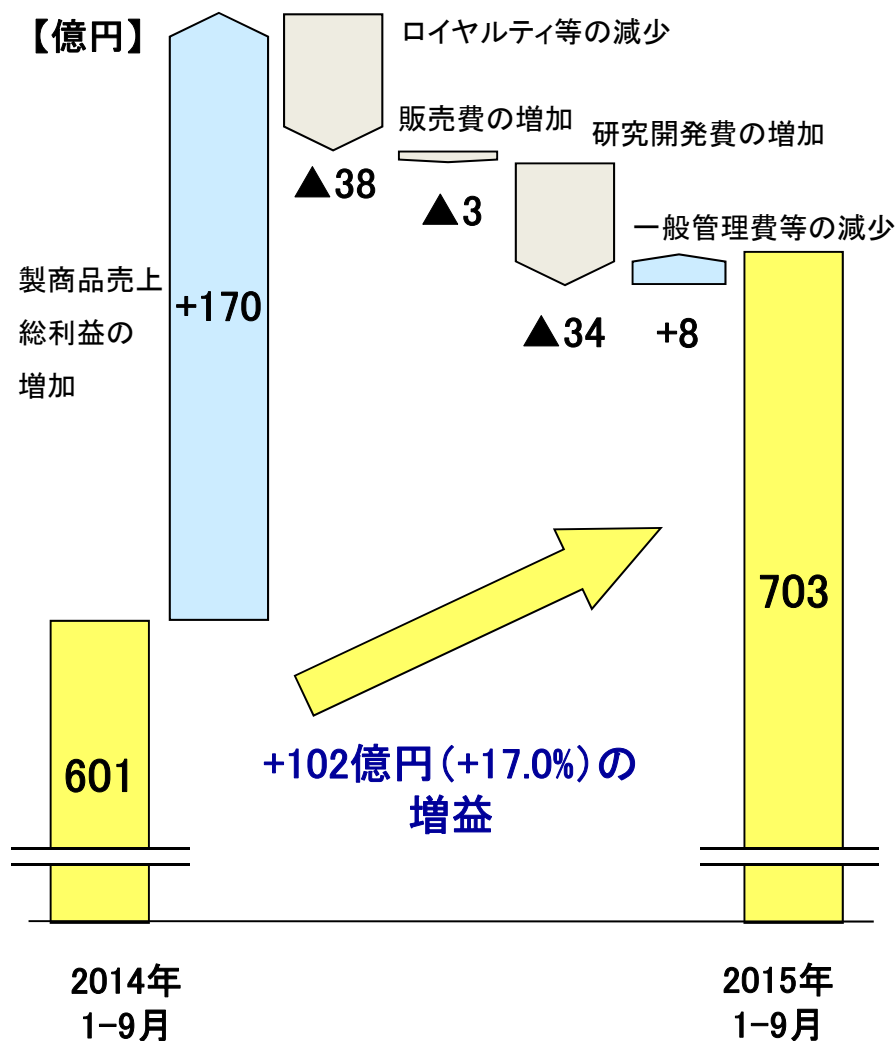
2015年第3四半期 連結決算概要

すべての革新は患者さんのために



Roche ロシュ グループ

# 営業利益の増減内訳 1-9月実績



【億円】	2014年 1-9月	2015年 1-9月	増減
売上収益	3,334	3,678	+344
売上原価	▲ 1,565	▲ 1,777	▲212
売上総利益	1,769	1,901	+132
うち製商品	1,586	1,756	+170
ロイヤルティ等	183	145	▲38
販売費	▲ 517	▲ 520	▲3
研究開発費	▲ 554	▲ 588	▲34
一般管理費等	▲ 97	▲ 89	+8
営業利益	601	703	+102

製商品売上総利益の増加	+170億円
主力品や新製品の順調な成長	
ロイヤルティ及びその他の営業収入の減少	▲38億円
販売費の増加	▲3億円
研究開発費の増加	▲34億円
開発テーマの進展に伴う研究開発活動増、円安影響 等	
一般管理費等の減少	+8億円
前年の一時的な費用増(建物等)	



前年同期比 Core

2015年第3四半期 連結決算概要

すべての革新は患者さんのために



## 損益の概要 7-9月実績

【億円】	2014年7-9月		2015年7-9月		増減	
	対売上収益		対売上収益			
売上収益	1,114		1,276		+162	+14.5%
製商品売上高	1,070		1,206		+136	+12.7%
タミフルを除く	1,069		1,206		+137	+12.8%
国内	889		963		+74	+8.3%
ロシュ向け輸出	132		191		+59	+44.7%
その他海外	48		52		+4	+8.3%
タミフル	1		0		▲1	▲100.0%
通常	0		0		0	0.0%
行政備蓄等	1		-		▲1	▲100.0%
ロイヤルティ及び その他の営業収入	44		70		+26	+59.1%
売上原価	▲ 544	48.8%	▲ 611	47.9%	▲67	+12.3%
売上総利益	570	51.2%	665	52.1%	+95	+16.7%
経費計	▲ 407	36.5%	▲ 420	32.9%	▲13	+3.2%
営業利益	163	14.6%	244	19.1%	+81	+49.7%
金融費用	0		▲ 0		0	-
その他の金融収入(支出)	▲ 0		▲ 3		▲3	-
法人所得税	▲ 50		▲ 60		▲10	+20.0%
四半期利益	113	10.1%	182	14.3%	+69	+61.1%
EPS (円)	20.19		32.71		+12.52	+62.0%

### 【主な増減】

製商品売上総利益の増加	+69億円
製商品売上高の増加	
ロイヤルティ及びその他の営業収入の増加	+26億円
マイルストーン収入等の増加	
経費計の増加	▲13億円
販売費の増減	0億円
研究開発費の増加	▲27億円
開発テーマの進展に伴う研究開発活動の増加、為替影響 等	
一般管理費等の減少	+14億円
前年の一時的な費用増(建物等)	

### 製商品原価率

2014年7-9月	2015年7-9月
50.8%	50.7%

予想比 Core

2015年第3四半期 連結決算概要

すべての革新は患者さんのために



Roche ロシュ グループ

## 損益の進捗 1-9月実績

【億円】	実績	通期予想		2014年 進捗率 *1
	2015年 1-9月	2015年 1-12月	進捗率	
売上収益	3,678	4,865	75.6%	72.3%
製商品売上高	3,533	4,608	76.7%	72.1%
タミフルを除く	3,465	4,534	76.4%	72.7%
国内	2,754	3,609	76.3%	72.7%
ロシュ向け輸出 *2	563	749	75.2%	71.7%
その他海外	147	176	83.5%	74.1%
タミフル	67	74	90.5%	55.4%
ロイヤルティ及び その他の営業収入	145	256	56.6%	75.6%
売上原価	▲ 1,777	▲ 2,302	77.2%	72.1%
売上総利益	1,901	2,563	74.2%	72.4%
経費計	▲ 1,198	▲ 1,713	69.9%	70.1%
営業利益	703	850	82.7%	77.7%
EPS (円)	91.01	104.42	87.2%	77.7%

\*1 1-9月実績の通期実績に対する進捗率

\*2 アレセンサ含む(2015年1-9月実績:2億円 2015年1-12月通期予想:2億円)

予想比 Core

2015年第3四半期 連結決算概要

すべての革新は患者さんのために



# 製商品売上高の進捗(タミフルを除く) 1-9月実績

【億円】	実績 2015年 1-9月	通期予想 2015年 1-12月	進捗率	2014年 進捗率 *1
タミフルを除く製商品売上高	3,465	4,534	76.4%	72.7%
国内	2,754	3,609	76.3%	72.7%
がん領域	1,569	2,045	76.7%	71.9%
アバステン	682	882	77.3%	72.2%
HER2フランチャイズ	372	483	77.0%	71.8%
ハーセプチン	241	296	81.4%	73.4%
パージェタ	78	99	78.8%	72.5%
カドサイラ	53	88	60.2%	60.0%
タルセバ	86	141	61.0%	73.0%
ゼローダ	81	100	81.0%	73.1%
アレセンサ	51	52	98.1%	14.3%
ゼルボラフ *2	3	2	150.0%	-
骨・関節領域	575	759	75.8%	72.3%
アクテムラ	194	263	73.8%	72.2%
エディロール	164	212	77.4%	70.8%
ボンビバ	38	49	77.6%	67.6%
腎領域	331	443	74.7%	73.6%
ミルセラ	171	245	69.8%	73.0%
エポジン	44	52	84.6%	74.2%
移植・免疫・感染症領域	115	130	88.5%	77.4%
ペガシス	17	21	81.0%	81.4%
コペガス	18	11	163.6%	83.9%
その他の領域	165	232	71.1%	74.6%
海外	711	925	76.9%	72.3%
ロシュ向け輸出	563	749	75.2%	71.7%
アクテムラ	561	747	75.1%	71.7%
アレセンサ *3	2	2	100.0%	-
その他海外	147	176	83.5%	74.1%

\*1 1-9月実績の通期実績に対する進捗率。

\*2 ゼルボラフの予想値は4月22日公表。

\*3 ロシュ向け輸出のうち、アレセンサの予想値は10月22日公表。

予想比 Core

## 為替変動の影響について

	1-9月利益影響 (期初想定レート対比)
売上収益	<b>+34億円</b>
	製商品売上高 +34億円 ロイヤルティ等 +0億円
売上原価・経費	売上原価 ▲28億円 経費 ▲0億円
営業利益	<b>+5億円</b>

実績/想定レート*	2014年 1-9月実績	期初予想 想定 (通期)	2015年 1-9月実績
1CHF	114.59円	116.00円	126.82円
1EUR	139.58円	142.00円	134.83円
1USD	102.96円	119.00円	120.89円
1SGD	81.87円	91.00円	88.69円

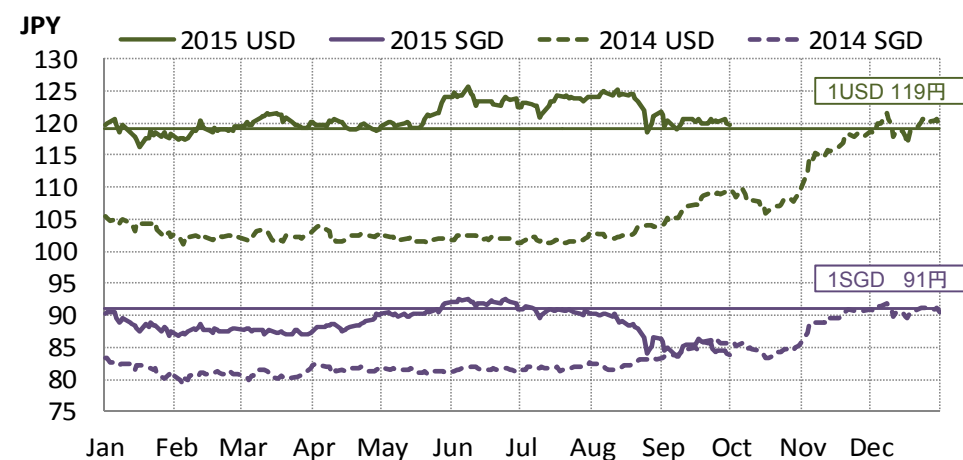
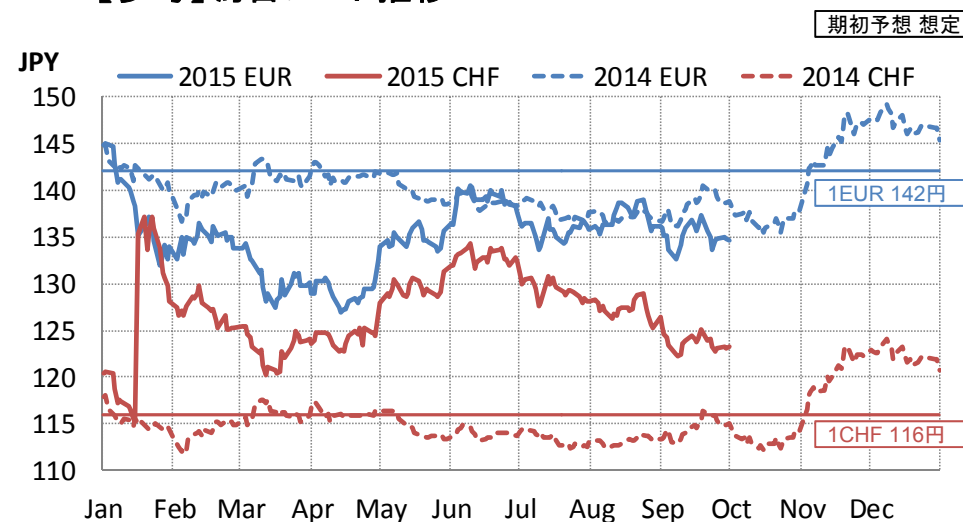
\*実績は期中市場平均

2015年第3四半期 連結決算概要

すべての革新は患者さんのために



## 【参考】為替レート推移



## 開発パイプラインの状況

中外製薬株式会社  
参与 プロジェクト・ライフサイクル マネジメント副ユニット長  
R&Dポートフォリオ部長  
渡邊 稔

2015.10.22

## 開発パイプラインの状況

すべての革新は患者さんのために



# オンコロジー領域 開発パイプライン(2015年10月22日現在)

	Phase I	Phase II	Phase III	Filed
がん	<b>CKI27 / RG7304(国内/海外)</b> -固形がん  <b>RG7596 / polatuzumab vedotin</b> -非ホジキンリンパ腫  <b>RG7604 / taselelisib</b> -固形がん  <b>RG7440 / ipatasertib</b> -固形がん	<b>GC33 / RG7686</b> -肝がん	<b>AF802 (RG7853) / Alecensa(海外)</b> -非小細胞肺癌(1L)  <b>RG1273 / Perjeta</b> -乳がん(アジュバント) -胃がん  <b>RG3502 / Kadcyla</b> -乳がん(アジュバント) -胃がん(PII/III)  <b>GA101 (RG7159) / obinutuzumab</b> -中高悪性度非ホジキンリンパ腫 -低悪性度非ホジキンリンパ腫  <b>RG7446 / atezolizumab</b> -非小細胞肺癌 -膀胱がん -腎細胞がん  <b>RG435 / Avastin</b> -腎細胞がん	<b>RG340 / Xeloda</b> -胃がん(アジュバント)  <b>AF802 (RG7853) / Alecensa(海外)</b> -非小細胞肺癌(2L) ★  <b>RG435 / Avastin</b> -子宮頸がん★

各相の臨床試験は、原則として投与の開始をもって試験開始としています

オレンジ: 自社品

★: 2015/7/23からの変更点

## 開発パイプラインの状況

すべての革新は患者さんのために



# プライマリー領域 開発パイプライン(2015年10月22日現在)

	Phase I	Phase II	Phase III	Filed
骨・関節			ED-71 / Ediol(中国) -骨粗鬆症★	RG484 / Bonviva(経口) -骨粗鬆症
腎	EOS789 -高リン血症★			
自己免疫疾患		MRA / Actemra(海外) -全身性強皮症	MRA / Actemra -大型血管炎 -巨細胞性動脈炎(海外)  SA237 -視神経脊髄炎★	
中枢神経	RG1662 / basmisanil -ダウン症者における 知的能力の改善		RG1450 / gantenerumab -アルツハイマー病	
その他	PCO371(海外) -副甲状腺機能低下症	RG3637 / lebrikizumab -特発性肺線維症  CIM331 / nemolizumab -アトピー性皮膚炎★ -透析そう痒症★  URC102(韓国) -痛風  ACE910 / RG6013 -血友病A(PI/II)	RG3637 / lebrikizumab -気管支喘息	

オレンジ: 自社品

★: 2015/7/23からの変更点

★: 中外主導の国際共同治験

各相の臨床試験は、原則として投与の開始をもって試験開始としています

## 開発パイプラインの状況

すべての革新は患者さんのために



## 開発の状況

自社品

AF802 (RG7853) / アレセンサ®

非小細胞肺癌(クリゾチニブ不応例)

2015年 7月 米国承認申請 9月 欧州承認申請

導入品

RG435 / アバスチン®

子宮頸がん

2015年9月 承認申請

自社品

ED-71 / エディロール®

骨粗鬆症

2015年8月 P3開始(中国)

自社品

EOS789

高リン血症

2015年9月 P1開始



開発パイプラインの状況

すべての革新は患者さんのために



Roche ロシュ グループ

## 開発の状況

自社品

CIM331 / nemolizumab  
透析そう痒症 2015年8月 P2開始

導入品

RG7090 / basimglurant  
大うつ病 開発中止

導入品

RG1577 / sembragiline  
アルツハイマー病 開発中止

## 開発パイプラインの状況

すべての革新は患者さんのために



## その他の進捗

導入品

### RG3502 / カドサイラ®

乳がん(一次治療)

国際共同P3MARIANNE試験に基づく薬事対応の非実施を決定  
胃がん

国際共同P2/3GATSBY試験の主要評価項目未達

導入品

### RG1450 / gantenerumab

アルツハイマー病

実施中の国際共同P3Marguerite RoAD試験の  
試験デザイン変更(非盲検、高用量追加)

自社品

### CIM331 / nemolizumab

アトピー性皮膚炎

実施中の国際共同P2試験において主要評価項目達成  
(12週時のそう痒を統計学的に有意に改善 [プラセボ対比])

開発パイプラインの状況

すべての革新は患者さんのために



## その他の進捗

自社品

**ACE910 (RG6013)**

血友病A

2015年9月 米国FDAよりBreakthrough Therapy 指定

導入品

**netupitant-palonosetron配合剤 (NEPA) / Akynzeo®**

がん化学療法にともなう悪心嘔吐の予防

2015年9月 発売 (英国)

導入品

**MultiStem® (細胞治療)**

虚血性脳梗塞

Athersys社との契約を解除

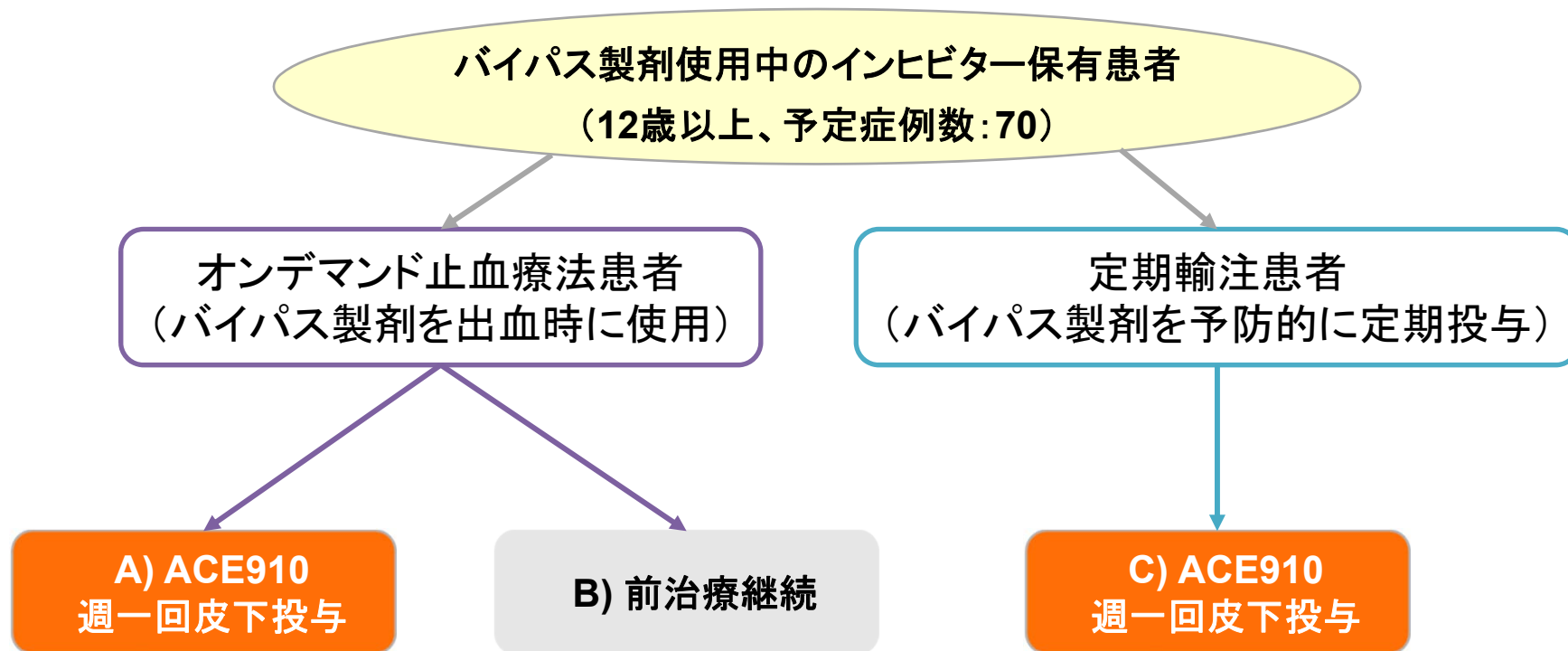
開発パイプラインの状況

すべての革新は患者さんのために



Roche ロシュ グループ

## ACE910 インヒビター保有患者対象P3試験



主要評価期間:24週

主要評価項目:インヒビター保有血友病A患者に対するACE910定期投与群と定期投与非実施群との出血頻度を比較する



# お問い合わせ先：広報IR部

報道関係者の皆様：  
メディアリレーションズグループ

Tel : 03-3273-0881

e-mail : [pr@chugai-pharm.co.jp](mailto:pr@chugai-pharm.co.jp)

担当：原田、荒木、吉村、三義

投資家の皆様：  
インベスターリレーションズグループ

Tel : 03-3273-0554

e-mail : [ir@chugai-pharm.co.jp](mailto:ir@chugai-pharm.co.jp)

担当：笹井、櫻井、清水、時田